

ペットの光と影

犬や猫等のペットを飼っていますか。飼う理由は、ストレスの緩和、心の癒やし、幸せな気分にしてくれる等の様々な効果があるからだと思います。ペットや動物と触れ合うと心が自然と癒やされ、安らぐのは「オキシトシン」というホルモンが分泌されるからだそうです。現代人は疲労や睡眠不足等でストレスが溜まりま

す。このストレスを増幅させるのが「コルチゾール」というストレスホルモンだそうです。このコルチゾールは増えすぎると過度なストレスがかかり、慢性的な疲労やストレスが出てくるようです。このコルチゾールの分泌を抑制するのがオキシトシンです。その意味でペットを飼うことは、健康な精神を維持する上でもとてもよいことなのです。さて、1836匹。この数字は昨年県内で殺処分された猫の数です。県や政令市では「殺処分ゼロ」を掲げて取り組んでいます。一向に減る気配がないそうです。殺処分される猫の多くは子猫だそうです。動物愛護センター等で殺処分に携わる職員の心痛は察するに余りあります。野良猫、野良犬の問題は不妊去勢手術も必要ですが、飼い主の適正な責任ある飼育に帰結します。筆者も柴犬を飼っています。毎日の餌やり、散歩等を欠かさない責任感の中で心の癒しを感じています。

○語彙力チエック

①「殺し文句」はどのようなところで使われるか。

A 遺書 B 脅迫状 C ラブレター

②「混淆」(こんこう)を使った四字熟語として適当なものは次のどれか。

A 金石混淆 B 混淆遺失 C 玉石混淆

③「こんごうだん」とは漢字でどう書くか。

A 権後同断 B 混語同断 C 言語道断

④「渾然」の用法として、適当なものはどれか。

A 水素と酸素を渾然させると水になる。

B 海と空は渾然一体のようである。

C 彼の態度は渾然として分からない。

⑤「混沌」と同じ意味の言葉は次のどれか。

A コア B カオス C コスモス

⑥「困憊」(こんぱい)と関連の深い言葉は次のどれか。

A 困惑 B 思案 C 疲労

(解答) ①C ②C ③C ④B

⑤B ⑥C